中学校教諭１種免許状（英語）をもとに高等学校教諭１種免許状（英語）を取得
（勤務経験３年以上　別表８を利用）
★お勧めの入学区分：正科生【グローカルコミュニケーション専攻】
（在籍大学等がある場合はご相談ください）

下記は、2025 年４月時点の情報となります。

以下の区分にしたがって**必修８単位、▲より４単位以上**の修得が必要

◆ **教科及び教科の指導法に関する科目**　　＊SC＝スクーリング

免許法施行規則に定める科目区分			本学開設科目				
科目区分	各科目に含めることが必要な事項		科目名	単位数		受講方法	区分
				総単位	ＳＣ		
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	英語学	英語学概論Ⅰ	2	0.5	オ	▲
			英語学概論Ⅱ	2	0	－	▲
		英語文学	英語文学論（1）	2	0.5	オ	▲
			英語文学論（2）	2	0	－	▲
			英語文学講読（1）	2	0.5	オ	▲
			英語文学講読（2）	2	0	－	▲
		英語コミュニケーション	実践英語コミュニケーションⅠ	2	0.5	W	▲
			実践英語コミュニケーションⅡ	2	0.5	W	▲
			英語基礎（Reading&Writing）	2	0	－	▲
			英語総合（Reading&Writing）	2	0.5	W	▲
			英語基礎（Listening&Speaking）	2	0	－	
			英語総合（Listening&Speaking）	2	0.5	W	▲
		異文化理解	異文化理解	2	0.5	W	▲
			異文化間コミュニケーション	2	0.5	W	▲
			国際関係論	2	0.5	オ	▲
			比較文化論	2	0	－	▲
			世界の見方とジャーナリズム	2	0.5	W	▲
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		英語科指導法Ⅰ	2	0.5	W	必修
			英語科指導法Ⅱ	2	0.5	W	必修
			英語科指導法Ⅲ	2	0.5	W	▲
			英語科指導法Ⅳ	2	0.5	W	▲

◆ 教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分		本学開設科目				
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	科目名	単位数		受講方法	区分
			総単位	SC		
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2	0	ー	▲
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職概論	2	0.5	オ＆W	▲
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育経営・学校安全論	2	0.5	オ	▲
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	0	ー	▲
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別の支援を必要とする幼児・児童・生徒の理解	2	0.5	W	▲
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論	2	0.5	オ	▲
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な探究の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法（中等）	1	0.5	オ	▲
	特別活動の指導法	特別活動の指導法（中等）	1	0.5	オ	▲
	教育の方法及び技術／情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	教育方法・技術論（情報通信技術の活用含む）（中等）	2	0.5	オ＆W	▲
	生徒指導の理論及び方法／進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	生徒・進路指導論（中等）	2	0.5	オ	必修
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談	2	0.5	オ	必修

◆ 大学が独自に設定する科目

科目区分	本学開設科目				
	科目名	単位数		受講方法	区分
		総単位	SC		
大学が独自に設定する科目	生涯学習論	2	0	ー	▲
	道徳の理論・指導法（中等）	2	0.5	W	▲
	発達障害教育総論	2	1	W	▲
	持続可能な開発のための教育（ESD）	2	0	ー	▲
	ワーク・ライフ・バランス論	2	0	ー	▲
	授業実践演習	2	0.5	会	▲
	多様な幼児・児童・生徒の支援演習	2	0.5	オ	▲
	学校ボランティア	1	1	オ ＆ W	▲
	介護等の体験※	1	1	会	▲

※小学校・中学校の教員免許状取得者の必須科目です。科目修得には、特別支援学校・社会福祉施設等で計７日間の体験実施が必要であり、前年度に実施申請が必要です。
介護等の体験の費用は別途必要になります。

（注）「Ⅰ」「Ⅱ」「Ⅲ」「Ⅳ」は履修の順番を示し、例として「Ⅰ」を履修しないと「Ⅱ」を履修することはできません。
（同時履修可）

「受講方法」
・W：Web ライブスクーリング　Web 会議アプリケーション（Zoom）を利用してご自宅等からライブで受講する科目です。
・オ：オンデマンドスクーリング　インターネットを介し、視聴期間内であれば動画視聴にていつでもどこでも受講できる科目です。
・会：会場スクーリング　星槎大学の学習センターのほか、連携している教育機関など、全国の会場にて受講する科目です。
※「or」：複数の受講方式からご自身で選択して受講　　「&」：複数の受講方式を組み合わせて受講

学納金　　＜2025 年 4 月時点の学費＞

	項目	正科生	科目等履修生
学費合計	授業料	72,000 円	120,000 円
	スクーリング受講料	20,000～50,000 円	20,000～50,000 円
	授業料・スクーリング受講料の合計（別途以下の諸費用が必要）	92,000～122,000 円	140,000～170,000 円
学費以外の諸費用	登録料（毎年必要）	10,000 円	20,000 円
	教職課程登録費	10,000 円	10,000 円
入学時諸費用	入学検定料	10,000 円	10,000 円
	入学金	40,000 円	

（注）教材費（科目により異なります）が別途必要になります。
（注）科目を再履修する場合には費用がかかります。
（注）正科生の学費納入方法は、定額制と従量課金制があります。
　　定額制の授業料・スクーリング受講料の合計は、以下の通りです。
　　1 年目：400,000 円、2 年目：300,000 円、3 年目：200,000 円、4 年目：100,000 円

＊履修登録される前に必ず都道府県の教育委員会にご相談のうえ、勤務経験の有効性と必要科目をご確認ください。